

報道関係者 各位

令和7年4月8日

マイキャン・テクノロジーズ株式会社

MylcMAT®製品展開のためドイツ子会社を設立しました

マイキャン・テクノロジーズ株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役：宮崎 和雄）は、ドイツ・ハイデルベルクに子会社を設立しました。欧州市場向けに、再生医療技術を使用した不死化単球細胞(aMylc)を使用した、新規発熱性物質試験製品(MylcMAT®)の製品提供を開始いたしました。

■ドイツでの子会社設立の背景

当社は、独自の不死化血球細胞作製技術を活用し、発熱性物質試験に特化した不死化単球細胞(aMylc 細胞)の作製に成功し、aMylc 細胞を用いた発熱性物質試験(MylcMAT®)を開発してまいりました。

現在、動物愛護並びに再生医療等製品など新規モダリティの品質管理等の面から、従来のウサギ発熱性物質試験の代替法として、ヒト単球細胞株等を使用した発熱性物質試験(MAT 試験)が注目されています。動物福祉先進国である欧州においては特に注目を集めており、欧州を含むグローバル展開のために、この度ドイツでの子会社設立の運びとなりました。

■子会社の概要

名称	MiCAN Technologies EUROPA GmbH
所在地	BioLabs Heidelberg, Nikola-Tesla-Straße 1, 69124 Heidelberg
事業内容	① 医薬品、研究試薬、診断薬、バイオテクノロジー及びヘルスケア関連製品・技術の研究開発、製造、販売、および受託研究・開発・製造。 ② 企業向けの経営及びコンサルティングサービス。 ③ 上記に関するすべての事業活動及び投資。
資本金	25,000 EUR
設立年月日	2025 年 2 月 25 日



㊤BioLabs 外観 ㊦BioLabs ロビー

■BioLabs Heidelberg について

BioLabs はスタートアップ向けのコワーキングスペースを提供する会員制のイノベーションプラットフォームおよび共有ラボのネットワークです。最先端の設備とサポートが整った研究室、オフィス、イベントスペースに加え、充実したプログラムや資金調達、業界パートナーとの強力なつながりを活かせる環境が整っています。

こうした支援環境により、企業は実験やイノベーションに集中することができ、事業の成功を達成することができます。

企業は、1つのラボベンチからスタートし、成長に応じて規模を拡大することができます。

BioLabs のネットワークは拡大しており、現在、米国（カリフォルニア州、コネチカット州、マサチューセッツ州、ニュージャージー州、ノースカロライナ州、ニューヨーク市、ペンシルベニア州、テキサス州、バーモント州）、ヨーロッパ（フランスのパリとサクレイ、ドイツのハイデルベルクとベルリン）、そして日本の川崎でラボを運営しています。

詳細は <https://www.biolabs.io/>にてご確認ください。

■BioLabs の Site Director Dr. Ann-Kristin Mueller のコメント

MiCAN Technologies が BioLabs Heidelberg に加わることを大変うれしく思います。また、彼らのヨーロッパ市場へのユニークな足がかりをドイツのライフサイエンスの主要拠点である、ハイデルベルクにおいて提供できることを光栄に思います。

MiCAN Technologies が成長し、国際的なヨーロッパネットワークを通じて新たな機会や市場を探求していく姿を見ることを楽しみにしています。

■ aMylc 細胞について

当社は再生医療技術を用いて、2019年にヒト iPS 細胞由来不死化ミエロイド系細胞（iMylc 細胞）の開発に成功しました（ミエロイド系細胞とは、単球、マクロファージ、樹状細胞などが含まれる白血球の1つ）。不死化技術により、従来大量入手が難しいミエロイド系細胞を、安定的・継続的に供給することが可能です。